



みんなで学ぼう認知症！ 今日からあなたもサポーター

～認知症になっても安心して住み続けることができるために～

皆さんは「新しい認知症観」をご存じですか？「新しい認知症観」とは、「認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができる」という考え方のことです。

認知症になってもならなくても、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、認知症について理解を深めるための市民の方向けの講座を開催します。

地域住民の一員である子どもたちも楽しく・分かりやすく学べるよう、講座の中に、小中学校で開催している「認知症サポーター養成講座」も取り入れています。ぜひご参加ください！

日時 **令和8年1月17日(土) 14:00～15:40(開場13:30)**
会場 安芸区民文化センター 2階 スタジオ (船越南三丁目2番16号)
内容

時間 (予定)	プログラム
14:00～	開会のあいさつ
14:05～	「認知症になっても安心して暮らすことのできる地域にするためには？」 講師：あいクリニック院長 魚谷 啓 先生
14:20～	「安芸区の認知症の取り組みってどんなことをしているの？」 講師：安芸区認知症地域支援推進員 山根 映子 氏
14:30～	休憩
14:40～	「認知症サポーター養成講座」 講師：認知症アドバイザー 室谷 美佐 氏
15:20～	認知症の人はどんなことを思っているのでしょうか？ 「オレンジの願いの木」を見てみよう！
15:30～	閉会のあいさつ

認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族をあたたく見守る「応援者」です。

対象 どなたでも参加できます 参加費 無 料

定員 スタジオ 先着150名程度

お申し込み締切日 **令和8年1月9日(金)**

◎手話通訳、要約筆記が必要な方はお申し込み時にお知らせください。

※会場参加の方は、駐車場に限りがありますので、御来場の際はできるだけ公共交通機関をご利用ください。

広島市「高齢者いきいき活動ポイント」事業対象です。会場参加の方は、ポイント手帳をご持参ください。

オンライン参加の方は、1月30日までに、安芸区総合福祉センター1階 地域支えあい課、または安芸区内の地域包括支援センターに手帳をご持参ください。

お申し込み方法は裏面をご参照ください

お申し込み方法

参加ご希望の方は、インターネット・FAX・お電話のいずれかでお申し込みください。

インターネット：右記のQRコードを読み取り、必要事項を入力の上
お申し込みください。

F A X : 0 8 2 - 8 2 3 - 7 1 4 3

電話：082-823-4931

(FAX以外の方法でのお申し込みの場合も、①～⑦をお知らせください)



QRコードから
申込できます。

参加申込書はコチラ (▲FAX: 082-823-7143)

※ F A X 以外の方法でのお申し込みの場合も、①～⑦をお知らせください。

①お名前

②お名前ふりがな

③年 齡

④電話番号

⑤住所地 (区・町)

⑥手話通訳・要約筆記の必要の有無 あ り ・ な し

⑦この講座を何で知りましたか

医療機関 歯科診療所 薬局 地域包括支援センター 新聞折込 市民と市政
その他 (

◆個人情報について

お申込み時に頂きました個人情報につきましては、このイベントの目的のみに使用し、それ以外の目的で使用したり、外部に提供したりすることはありません。

◇お問い合わせ

安芸区地域保健対策協議会（安芸地区医師会内）担当：上田 TEL 082-823-4931

主 催 安芸区地域保健対策協議会 認知症対策専門委員会、安芸区厚生部地域支えあい課